

第3章 貨幣と金融取引 <目標と学習要領>[2] (教科書対応ページ：p. 35-42)

3-3 金融政策

3-3-1 貨幣市場と中央銀行の役割

- ① 銀行の基本業務にはどのようなものがあるか、説明しなさい。
- ② 法定準備率制度とはどのようなものか、答えなさい。
- ③ 中央銀行の主要な機能にはどのようなものがあるか、それに基づいて中央銀行は一般に何とよばれているか、3つ以上答えなさい。

3-3-2 マネタリー・ベースと信用創造

- ① マネタリー・ベース（ハイパワード・マネー）とは何ですか。
- ② 現実の通貨流通量（マネースtock）とマネタリー・ベースの間にはどのような関係がありますか。また、なぜ両者の額がことなるのか、説明しなさい。
- ③ 通貨乗数とは何か、定式化して説明しなさい。

3-3-3 金融政策の目標と手段

- ① 金融政策の目標とは何か、整理しなさい。
- ② 金融政策の標準的な手段を3つあげ、それぞれがどのようなやり方で通貨量をコントロールする手段であるか、説明しなさい。

3-3-4 金融政策の波及経路と効果

- ① 金融政策の手段はどのような条件の下でも通貨量をコントロールする方法として有効だといえるでしょうか。公定歩合操作を例にあげて説明しなさい。
- ② 金融政策に関するコスト効果とアナウンスメント効果とは、それぞれどのようなものでしょうか。簡潔に説明しなさい。
- ③ [応用] 金融政策の運営に関する「2段階アプローチ」とはどのようなものでしょうか。また、なぜそのようなアプローチが採用されることが多いのでしょうか。完結に説明しなさい。

[第3章(2) 問題演習]

1 正しい文章を1つ選び、その記号を答えなさい。

- (1) 経済における貨幣の定義について、
(ア) さまざまな金融資産のうち、最も流動性の低い資産は貨幣である。
(イ) 要求払い預金と現金を合わせたものは M_1 とよばれる。
(ウ) CD (譲渡性預金) とは、第三者に譲渡可能な普通預金の一種である。
(エ) わが国では長い間、 $M_1 + CD$ が流通する貨幣量の指標として用いられてきた。
- (2) 中央銀行の金融引き締め政策について、
(ア) 公開市場で債券の売りオペレーションを行って、貨幣量を減少させる場合がある。
(イ) 公定歩合の引き下げを行って、貨幣量を減少させる場合がある。
(ウ) 民間銀行の支払い準備率を引き下げて、貨幣量を減少させる場合がある。
(エ) 日銀当座預金残高を引き上げて、貨幣量を減少させる場合がある。
- (3) 「流動性のわな」について、
(ア) 貨幣需要の所得弾力性が無限大の大きさになっている。
(イ) 貨幣需要の利子弾力性がゼロになっている。
(ウ) 財政支出を拡大するような政策を実施しても、産出量が増加しない。
(エ) 通貨量を拡大するような金融政策を実施しても、産出量が増加しない。

2 (1)(2)の問いに答えなさい。

(1) 現金—預金比率が0.2、銀行の支払い準備(と手許現金の合計)を80とする。通貨乗数の大きさが2であるとする、マネタリー・ベースの大きさはいくらか。

(ア) 120 (イ) 160 (ウ) 200 (エ) 240

(2) 現金通貨の額を60、銀行の支払準備率を0.4、マネースtock (通貨流通量)を360とする。このとき、

① 銀行の準備額はいくらになっているか。

(ア) 60 (イ) 90 (ウ) 120 (エ) 150

② このモデルにおいて、通貨乗数の大きさはいくらになるか。

(ア) 1.5 (イ) 2 (ウ) 2.5 (エ) 3

答	1	(1) イ	(2) ア	(3) エ	2	(1) ア	(2) ① ウ	② イ
---	---	-------	-------	-------	---	-------	---------	-----